

1. 研究機関名、研究者の氏名等

研究題目：大学生の SNS の利用と精神健康状態との関連

研究責任者氏名・職名：榎原久孝 教授

個人情報管理者：堀百合香

2. 研究課題の概要

【背景・目的】 大学生は自由に使える時間が多く、時間の使い道は自分で決めることができる。ゆえに、自由な時間を勉強や社会活動ではなく、スマートフォンの使用に多くの時間を使う人もいると考えられる。

本研究では、大学生のスマートフォンの利用状況を把握するとともに、大学生の SNS の利用と精神健康状態との関連を調査することによって、メンタルヘルスの向上につながるスマートフォンとの付き合い方においてどのような取り組みを実施する必要があるのかについて示唆することを目的とする。

【研究方法】 無記名・自記式アンケートにより横断研究を実施する。

【対象者】 名古屋大学医学部保健学科看護学生 2、3 年

【研究期間】 倫理審査会で承認が得られた日～平成 31 年 3 月 31 日

【実施方法】 アンケートの内容は、現在の生活形態やスマートフォンの利用状況 SNS の利用に伴うストレスや精神健康状態について質問する。アンケートは名古屋大学医学部保健学科大幸キャンパス内で実施する。アンケート回収後、およびスマートフォンの利用状況について解析する。特に大学生の SNS の利用によるストレスと精神健康状態が関連しているのではないかと予測し明らかにする。

3. インフォームド・コンセント

説明書には研究目的、研究方法、起こりうる不利益、倫理的配慮、研究参加は対象者の方の任意であり研究に参加しなくてもそのために不利益が生じることはない旨を記載し、説明書を用いてこれらを口頭で説明する。アンケートは無記名・自記式とし、アンケートの回収をもって、本研究の参加に同意していただけたものとみなす。調査対象者には大学生ではあるが未成年者も含まれるため、研究概要について HP に公開して、親権者または未成年後見人が拒否できる機会を保障する。

4. 研究に参加した場合に予測される危険・不利益

研究協力は任意であり、研究に参加しなくてもそのために不利益は生じない。また、本調査はアンケート調査であるため特に対象者の身体に危険は生じないがアンケートの回答時間（10 分程度）を要する。

5. 倫理的配慮

アンケートは無記名自記式で行い、匿名性を保証する。

アンケートの回答内容は、本研究以外の目的では使用しない。また、研究の発表や論文作成に関しても、個人を特定できるような情報は一切公開しない。

回答いただけたアンケート用紙は、本研究期間中は榎原研究室の鍵のかかったロッカーに厳重に保管し、研究終了時はすみやかにシュレッダーにて廃棄処分する。電子データ化したアンケートの回答内容は、第三者に情報が公開されないように、パスワードをかけて USB メモリに保存する。また電子データ化したアンケートの回答内容は、研究終了後破棄する。